

科 目	単位数	2 単位(70 時間)
ソフトウェア活用	学年・学級	第3 学年1 組(ビジネスコース)
使用教科書、副教材等	情報処理検定試験模擬問題集 2 級(とうほう)	

1 学習の到達目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、企業活動におけるソフトウェアの活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 企業活動におけるソフトウェアの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 企業活動におけるソフトウェアの活用に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるソフトウェアの活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習のねらい	主な学習活動
1 学期	4	表計算ソフトウェア 活用の基礎	<関数利用> 複合条件、SUMIFS・AVERAGEIFS COUNTIFS・LOOKUP・MATCH INDEX・INT・MOD・LARGE SMALL・SEARCH・FIND・TEXT 日時など (1)ハードウェアとソフトウェア ・ハードウェアの構成 ・ソフトウェアに関する知識 ・ディレクトリとファイル ・関連知識 (2)通信ネットワークに関する知識 ・ネットワークの構成 ・ネットワークの活用 (3)情報モラルとセキュリティに関する知識 ・権利の保護と管理 ・セキュリティ管理	関数理解 コメント理解 基礎知識の理解 第2 回定期考査
	5			
	6			
	7			
2 学期	9	表計算ソフトウェア 活用の基礎	(4)データベースソフトウェアの活用 ・データベースとDBMS ・リレーショナル型データベース ・キーの種類・SQL関数	情報処理検定 2 級受験
	10	Excelによる実践	Excelを使用し、より実践的な 表作成を学ぶ	自分での表作成
	11			
12				
3 学期	1	Excelによる実践		第5 回定期考査
	2			
	3			